みどりの東北

Midori no Tohoku

No.255
令和7年 2025. 6
林野庁 東北森林管理局
Tohoku National Forest Regional Office

CONTENTS

特集コーナー …… 1
使える！ 行政情報＆研究・技術の参考情報 …… 2
地域発NEWS …… 3～6
国有林野所在市町村の魅力紹介 …… 7～8
地域のこの人 …… 9
イベント情報 …… 10



アカショウビン（秋田県秋田市）［提供：秋田森林管理署］

今月のTopics

●全日本こけしコンクール

第67回コンクールが、弥治郎こけしの故郷白石市において、GW中に開催されました。応募点数701点の中から、伝統から創作まで５部門67点の入賞作品が選ばれ、局長からは、農林水産大臣賞、林野庁長官賞、東北局長賞及び奨励賞を計７名に贈呈しました。応募作品は展示されるとともに、一部は販売も行いました。詳しくは、「全日本こけしコンクール」のHPをご覧ください。



●令和7年度第1回ニホンジカ対策プロジェクトチーム会議

森林に壊滅的な被害をもたらすニホンジカの生息域の拡大を防止するため、有識者から助言・指導を得ながら、対策を実施しています。今年度は、地域と連携した捕獲を引き続き進めるとともに、センサーカメラによる分布拡大の把握の取組を新たに実施します。

●地域活性化セミナー

秋田県信用組合では、これまで余り活用されてこなかった地域資源の端材や小ダム・農業用水路の落差を活用して電力を作り、地域の活性化に繋げていくための講演会を、上小阿仁村（４月24日）と北秋田市（5月19日）で、当局も後援して開催しました。

特集コーナー

国有林野で今起こっている最新情報をお伝えしています。

庁舎等施設の整備における木造化、内装木質化の取組

経　理　課

令和３年10月から「脱炭素社会の実現に資する等のための建築物等における木材の利用の促進に関する法律」が施行されています。

この法律の施行に伴い、農林水産省に木材利用促進本部が設置され、「建築物における木材の利用の促進に関する基本方針」が定められました。非住宅の建築物や中高層建築物の木造化等の促進により脱炭素社会の実現に貢献することや、公共建築物は率先して木造化し、内装等についても木質化することで木材利用を促進することを基本理念としています。



三陸北部森林管理署久慈支署　安家森林事務所

樹木は成長するときに大気中の二酸化炭素を吸収し、幹や枝に炭素として蓄えます。木材として利用した場合は長期にわたって炭素を貯蔵できること、木材製造時にエネルギー消費が比較的少ないことに加え、再生産可能資源であり、エネルギー源として燃やしても大気中の二酸化炭素濃度に影響を与えないなど「カーボンニュートラル」の特性を有しています。

また、木材は調湿性に優れる、断熱性が高い、リラックス効果があるなど、人にやさしい、心休まる素材でもあることから、東北森林管理局では、木材の利用促進を図るため、庁舎等施設（車庫、倉庫を含みます。）を新築、増築又は改築するときは、原則、木造化とする考えで整備を行っています。



CLT材を使用した安家森林事務所執務室内

さらに、庁舎等施設の整備には、地域の林業、木材産業に貢献できるよう地場産木材の利用に努めているほか、気候・風土を踏まえた工法の採用、CLT材など新たな技術を活用した木造建築としています。

令和６年度に新築した津軽森林管理署相馬・岩木森林事務所、三陸北部森林管理署久慈支署安家森林事務所では、地場産のスギ材を使用するとともに、CLT材を採用するなど、木造化、木質化を図りました。



津軽森林管理署
相馬・岩木森林事務所執務室

今後も庁舎等の施設の木造化を通じて木材の利用促進に努めていきます。

※CLT材とは
直交集成板：Cross Laminated Timberの略。繊維方向が直交するように積層接着した木質系材料。断熱や遮炎、遮熱、遮音などの複合的な効果があります。

使える！

行政情報&研究・技術の参考情報

森林・林業に関して役立つ行政の情報や研究技術情報を紹介しています。

林野庁（東北森林管理局）採用情報（一般職・大卒程度）のお知らせ

林野庁（東北森林管理局）では、国家公務員一般職試験者（大卒程度試験）を対象に様々な採用活動を行っております。林野庁への入庁へ興味のある方は是非ご参加ください。

〇官庁合同業務説明会

林野庁（東北森林管理局）では業務説明のほか、先輩職員との懇談も予定しています。

※詳しくは人事院東北事務局のHPをご覧ください。

開催日：６月30日（月）（場所：フォレスト仙台）

対象者：国家公務員一般職試験一次合格者等

〇官庁訪問

官庁訪問は、希望省庁から採用されるための重要なプロセスとなりますので、林野庁（東北森林管理局）を志望されている方は必ずお越しください。

開催日：①７月７日（月）・８日（火）
（場所：仙台森林管理署）
②７月29日（火）
（場所：東北森林管理局）

対象者：国家公務員一般職試験（大卒程度試験）
行政区分受験者

※技術区分受験の方は林野庁本庁で行います

※官庁訪問の詳細は後日HPに掲載いたしますのでお待ちください。（６月中旬頃掲載予定）



令和５年度官庁合同業務説明会の様子

ご関心のある方は、東北森林管理局総務課人事係（TEL:018-836-2014）へお問合せ下さい。

令和６年度に指定された特定母樹について

令和３年３月に改正された「森林の間伐等の実施の促進に関する特別措置法」では森林の二酸化炭素吸収作用の保全・強化が目標として掲げられ、成長等が優れた育種種苗の確保が必要とされました。同法では、特に優良な種苗を生産するための種穂の採取に適する樹木で、成長に係わる特性の特に優れたものが「特定母樹」として農林水産大臣より指定されます。

東北育種場では、スギやカラマツの第二世代精英樹（エリートツリー）を中心に平成26年度から基準を満たした系統を特定母樹に申請しています。令和５年度末時点で、スギ90系統、カラマツ23系統が特定母樹に指定されました。申請は各県と連携して行っており、スギ特定母樹90系統のうち、１系統は青森県、14系統は山形県、４系統は宮城県との共同申請によるものです。

令和６年度については、令和６年12月２日付でカラマツ２系統が、令和７年３月31日付で山形県及び新潟県と共同で申請を行ったスギ４系統が、それぞれ特定母樹として指定されました。現在、これらの特定母樹による採種園が造成されており、今後その採種園から得られた種子から生産される苗木の普及が進むことにより、下刈り作業の省力化等、林業の収支のプラス転換に貢献することが期待されます。



カラマツ東育2-66
（令和６年度指定）

今後も引き続き関係機関と連携しつつ、特定母樹の充実・普及を進めて参ります。

ご関心のある方は、森林総合研究所 林木育種センター東北育種場（TEL：019-688-4518）へお問合せ下さい。

地域発NEWS
（治山・林道事業の取組）

各（支）署・センターでは、集中豪雨や台風等により被災した山地の復旧整備、機能の低下した森林整備等を推進したり、森林の整備・保全や林産物の供給等を効率的に行うための路網整備を推進したりしています。

土砂等を取り除き機能回復した治山ダム

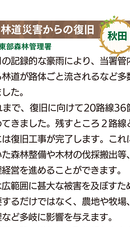
青森

青森森林管理署

治山ダム設置の目的は、そのダムの背面に土砂を堆積させることで崩れやすかった河川（渓流）両岸の山すその斜面を固定させ、山腹（傾斜地）の崩壊を防ぐことにあります。これにより、勾配が緩やかになり流水の速度が抑えられることから、渓流の浸食を防ぐとともに、土砂が急激に下流へ流れ出すのを抑止しています。中でもスリット式（透過型）治山ダムは、通水部にスリットを設ける工法です。平常時は水の流れを阻害せず、土砂の流出を徐々に促し、土石流発生時は岩石や流木をくい止めることで災害を防いでいます。

当署では、海までの距離が近い津軽半島の国有林において、地元の漁業者に配慮したスリット式治山ダムを数か所設置しています。これまでの大雨で土砂や流木等を捕捉してきましたが、今回、令和４年夏の豪雨により一気に捕捉許容量を超え満砂となった箇所を最優先に浚渫（河川等の底に堆積した土砂等をすくい取る作業）を行いました。今後もスリット式治山ダムの浚渫を計画的に行うことにより、地域の皆さんの安心・安全を守るため、災害の未然防止を図っていきます。





（上）浚渫前（下）浚渫後

地域の路線・林道災害からの復旧

秋田

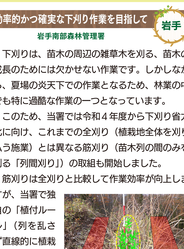
米代東部森林管理署

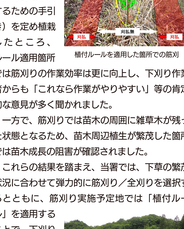
令和４年８月の記録的な豪雨により、当署管内の市町村にある林道が路体ごと流されるなど多数の被害を受けました。

当署ではこれまで、復旧に向けて20路線36箇所で工事を進めてきました。残すところ２路線となり、今年度には復旧工事が完了しました。これにより、滞っていた森林整備や木材の伐採搬出等、国有林野の管理経営を進めることができます。

近年の豪雨は広範囲に甚大な被害を及ぼすため、復旧に時間を要するだけではなく、農地や牧場、インフラの管理など多岐に影響を与えます。

そのため、災害に強い道作りに取り組むとともに、引き続き関係自治体と連携して、地域の皆様のご理解とご協力を得ながら、林道事業に取り組んでいきたいと思います。





（上）被災林道（下）復旧林道

地域発NEWS
（森林整備等の取組）

各（支）署・センターでは、植栽、保育、間伐等の森林整備を適切に行うことで、健全な森林を造成し、資源の循環利用を推進したり、地域の木材の安定供給体制を構築するため、製材・合板工場等の需要者と協定を締結したりしています。

効率的かつ確実な下刈り作業を目指して

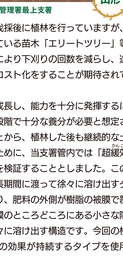
岩手

岩手南部森林管理署

下刈りは、苗木の周辺の雑草木を刈る、苗木の成長のためには欠かせない作業です。しかしながら、夏場の炎天下での作業となるため、林業の中でも特に過酷な作業の一つとなっています。

このため、当署では令和４年度から下刈り省力化に向け、これまでの全刈り（植栽地全体を刈り払う施業）とは異なる筋刈り（苗木列の間のみを刈る「列間刈り」）の取組も開始しました。

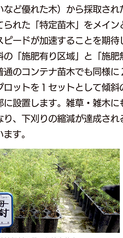
筋刈りは全刈りと比較して作業効率が向上しますが、当署で独自の「植付ルール」（列を乱さず直線的に植栽するための手引き）を定め植栽したところ、ルール適用箇所では筋刈りの作業効率は更に向上し、下刈り作業者からも「これなら作業がやりやすい」等の肯定的な意見が多く聞かれました。



植付ルールを適用した箇所での筋刈

一方で、筋刈りでは苗木の周囲に雑草木が残った状態となるため、苗木周辺植生が繁茂した箇所では苗木成長の阻害が確認されました。

これらの結果を踏まえ、当署では、下草の繁茂状況に合わせて弾力的に筋刈り／全刈りを選択するとともに、筋刈り実施予定地では「植付ルール」を適用することで、下刈り作業の更なる効率化と確実な成長の両立を目指しています。



筋刈実施後に雑草木で苗木が覆われた箇所

超緩効性肥料を全国13箇所で検証

山形

山形森林管理署最上支署

国有林では、伐採後に植栽を行っていますが、特に成長が優れている苗木「エリートツリー」等を使用することにより下刈りの回数を減らし、造林の省力化や低コスト化をすることが期待されています。

苗木が良好に成長し、能力を十分に発揮するには、成長の初期段階で十分な養分が必要と想定されます。このことから、植林した後も継続的な土壌の栄養を得るために、当支署管内では「超緩効性肥料」の効果を検証することとしました。この肥料は、成分が長期間に渡って徐々に溶け出すタイプの肥料であり、肥料の外側が樹脂の被膜で覆われていて、被膜のところどころにある小さな隙間から成分が徐々に溶け出す構造です。今回の検証では700日間の効果が持続するタイプを使用します。

使用する苗木は、特定母樹（成長、通直性に優れ、花粉が少ないなど優れた木）から採取された種や穂木から育てられた「特定苗木」をメインとし、さらに成長スピードが加速することを期待して、超緩効性肥料の「施肥有り区域」と「施肥無し区域」また、普通のコンテナ苗木でも同様に２区域を設置、４プロットを１セットとして傾斜の上部、中部、下部に設置します。雑草・雑木にも負けない成長となり、下刈りの縮減が達成されることを期待しています。



超緩効性肥料を用いた特定苗木

地域発NEWS

（病虫獣害対策・森林生態系保全等への取組）

各（支）署・センターでは、希少な高山植物や生態系への脅威となる深刻な病害虫や動物による森林被害への対策を推進したり、森林生態系の保全・管理や自然再生、希少な野生生物の保護等をとりしています。

ナラ枯れ被害対策の取組

岩手

三陸北部森林管理署久慈支署

当支署管内のナラ枯れ被害は、令和元年度に久慈市沿岸で確認されてから北へと拡大し、現在は洋野町内陸部が最北となっています。また、新たに北野山国有林内の貴重な「侍浜松帯少個体群保護林、アカマツ遺伝子保存林」内でも被害木が確認されました。

被害拡大により、被害状況の把握や防除作業、防除予算など当支署をはじめ管内市町村も苦慮している現状です。

そのため、令和６年８月に森林総合研究所東北支所から講師を招き「ナラ枯れ被害対策検討会」を開催しました。検討会では、市町村担当者とナラ枯れの仕組みや被害木の特徴等の座学、カシノナガキクイムシの穿入孔（樹木内に入るために開けた穴）やフラス（排泄物と木くずが混ざったもの）の状況確認及び被害木の調査方法等の現地指導、意見交換により、認識を一致させてナラ枯れ防除対策に取り組んでいます。

シイタケ栽培、炭焼きなど、久慈地域の産業に欠かせないナラを守るため、また、岩手県での最北被害地域として三八地域への拡大を防ぐため、今後も若手県や市町村と連携した防除に努めていきます。



穿入孔やフラスの状況確認

風の松原での松くい虫被害対策について

秋田

米代西部森林管理署

秋田県能代市の海岸沿いに位置する「風の松原」は、面積約760ha、日本最大の規模を誇る松林であります。江戸時代から植栽されてきた歴史を持ち、日本の白砂青松100選を含む6つの100選に選定されております。当署では、その内約342ha（国有林）を管理しています。

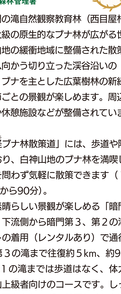
風の松原では、平成11年に初めて松くい虫（マツノザイセンチュウ）被害が確認されました。被害の拡大を防ぐため、媒介するマツノマダラカミキリが羽化・脱出する前の５月から６月末までに薬剤の地上散布をしています。また、被害木を伐採し、薬剤によるくん蒸と破砕による処理をしています。



被害木の木口（断面）

風の松原は季節を問わず、多くの方々から利用されています。作業に当たり、能代市や関係団体、請負者との連絡調整をはじめ、安全第一で作業をしています。

これまで守り続けた松林を未来へつなげていく為、日常の林野巡視や被害木の迅速な処理など、引き続き行っていきます。



被害木の集積作業（くん蒸処理）

地域発NEWS

（ふれあい・管理・総務等の取組）

各（支）署・センターでは、森林環境教育のプログラムの整備やフィールドの提供などによる「森林環境教育」の取組を推進したり、観光資源としての活用等を通じて国民に開かれた管理経営を推進したり、地域産業の振興や住民の福祉の向上等に貢献するために、地元住民等に対して国有林野の貸付を推進したりしています。

白神山地・暗門の滝にチャレンジ！

青森

津軽森林管理署

白神山地・暗門の滝自然観察教育林（西目屋村）は、東アジア最大級の原生的なブナ林が広がる世界自然遺産白神山地の緩衝地域に整備された散策道と、暗門の滝へ向かう切り立った渓谷沿いのルートが特徴で、ブナ生主とした広葉樹林の新緑から紅葉まで季節ごとの景観が楽しめます。周辺には駐車場のほか休憩施設などが整備されています。

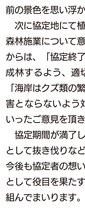
「世界遺産の核プナ林散策道」には、歩道や階段が整備されており、白神山地のブナ林を満喫しながら老若男女を問わず気軽に散策できます（１周約２km、60分から90分）。

秋には紅葉の素晴らしい景観が楽しめる「暗門深谷ルート」は、下流側から暗門第３、第２の滝まではヘルメットの着用（レンタル有り）で通行可能です（暗門第３の滝まで往復約５km、約90分）。その先の第１の滝までは歩道はなく、体力に自信がある登山上級者向けのコースです。しっかりした装備が必要となり、ガイド同行時も通行できませんのでご注意下さい。なお、暗門深谷ルート全体が沢沿いルートのため、大雨・増水時は入口から通行止めになります。

【駐車場へのアクセス】

大鰐・弘前にから車で約１時間

JR弘前駅から弘南バス直行便で約１時間10分



暗門深谷ルートの一部

詳細はこちら！
（西目屋村HP）

想いを紡いで～社会貢献の森学習会～

宮城

仙台森林管理署

東日本大震災により流出した海岸防災林の再生活動に当たっては、「社会貢献の森」協定のもと、多くの皆様からご協力いただいております。今般、協定者の「三陸森の会」からお声がけをいただき、海岸防災林の学習会を開催しました。

はじめに、隣接する「震災遺構　仙台市立荒浜小学校」屋上より協定地を遠望し、海岸防災林を含めた荒浜地区の復興状況を確認しました。建物内では地元ボランティアより、荒浜地区の歴史や町並みなど模型を交えながら紹介いただき、震災前の景色を思い浮かべることができました。

次に協定地にて植栽木の生育を観察し、今後の森林施業について意見交換を行いました。参加者からは、「協定終了後も着実に海岸防災林として成林するよう、適切な施業を計画してほしい」「海岸はクズ類の繁茂がみられるため、生育の阻害とならないよう対策が必要だと思う」などといったご意見を頂きました。

協定期間が満了した海岸防災林では、治山事業として抜き伐りなどの保育作業を行っています。今後も協定者の想いを大事に引継ぎ、海岸防災林として役目を果たす森林づくりとなるよう、取り組んでまいります。



「三陸森の会」の皆様と（協定地は右側）

国有林野所在市町村の魅力紹介

国有林野の所在している市町村は、自然豊かで、おいしい食べ物や名産品も多くあります。その魅力をふんだんに紹介しています。

青森県むつ市

下北森林管理署

人　口　50,959人（R7.3.31現在）
面　積　864.20㎢
市町村の木　ヒバ　　市町村の花　ハマナス

本州最北の地として知られる下北半島に位置するむつ市は、その特殊な地理・地形と、守り継がれてきた自然・文化・産業により、下北ジオパークは日本ジオパーク地域に認定されています。

下北最高峰の釜臥山の展望台では、市街を一望することができるほか、３つの海（陸奥湾、津軽海峡、太平洋）を望むことができ、海とともに生きてきた下北の人々の営みを体感することができます。



釜臥山展望台から望むむつ市街と3つの海

信仰の場として知られる恐山山地の麓に広がる平野部は、ここだけの文化、産業を育んできました。



釜臥山の麓に広がる田名部平野と耕作地



下北ワインと下北牛ローストビーフ

そんなむつ市で生まれた逸品が、釜臥山の麓で育ったブドウを使用した、下北ワインです。ヤマセや霧からブドウを守る恐山山地と、栽培に適した土壌により生み出された奇跡のワインです。さらに恐山の火山によって生まれた丘陵地で育った下北牛のローストビーフとの相性も抜群。どちらも下北ジオパークの認定商品であり、大地と食の美味しい繋がりを堪能できます。



世界夜景遺産に認定されたむつ市の夜景「光のアゲハチョウ」

また、釜臥山展望台からの夜景は、アゲハチョウが夜空に羽ばたいているように見えることから「光のアゲハチョウ」として愛されており、令和６年７月には、国内初となる「世界夜景遺産」に認定されました。

本州最北端の国定公園「下北半島」をロマンチックに彩る見事な夜景で、下北特有の地形や人々の暮らしが生み出す街明かりにより作り上げられている特別な夜景となっています。

より詳しい市町村の魅力はこちらから→

お問合せ先
むつ市ジオパーク推進課　Tel. 0175-22-1111

国有林野所在市町村の魅力紹介

国有林野の所在している市町村は、自然豊かで、おいしい食べ物や名産品も多くあります。その魅力をふんだんに紹介しています。

山形県村山市

山形森林管理署

人　口	21,138人（R7.3.31現在）
面　積	196.98㎢
市の木	アカマツ
市町村の花	バラ

村山市は、山形県の中央部に位置し、東を奥羽山脈（甑岳）、西を出羽丘陵（葉山）に囲まれ、中央に「最上川」が流れています。気候は典型的な内陸型で、一日の温度変化や季節の温度変化が大きいのが特徴です。

昭和57年から、市内の中学生が自然環境の大切さを学ぶ植樹体験「ふるさと教育の森」を実施しています。これまで約３万８千人の生徒が参加し、約26haに約７万本のスギやブナの苗木を植栽しました。この取組みは、各方面から高評価を受けており、（公社）国土緑化推進機構からの感謝状を頂いたほか、山形県の「環境やまがた大賞」を受賞しています。



ふるさと教育の森

素材や技にこだわりを持ったそば店、そば打ち道場からなる、山形県内そば街道の元祖「最上川三難所そば街道」。板そば（新そば）まつりやそば花まつり等のイベントで、そば街道のそばを提供するなど、積極的な活動を展開しています。



最上川三難所そば街道

東沢バラ公園は、日本有数の規模を誇る美しい公園です。約７haの広い敷地に世界各国の約750品種、2万株余りのバラが咲き誇り、園内中が甘い香りに包まれます。最盛期の６月と９月下旬にはバラまつりを開催。園内のバラ交流館では、バラを使ったソフトクリームが大人気です。（環境省「かおり風景100選」や地域活性化支援センターの「恋人の聖地」にも認定されています）



東沢バラ公園

村山市は、居合道発祥の地であり、居合の始祖・林崎甚助重信公を祀った居合神社があります。神社に隣接する道場では、道着を身にまとい、居合道体験ができます。



居合道体験

より詳しい市町村の魅力はこちらから→

お問合せ先
村山市商工観光課　Tel. 0237-55-2111（内線154）

地域のこの人

森林や林業の仕事の魅力とは?!
林業業界で働く人と国家公務員「森林官」や森林管理署等で働く人の紹介です。

「林業」やってみませんか？

秋田

有限会社エフ・ジー
大場　貴子さん

当社は、自然豊かな秋田県五城目町にあり、素材生産や植林を行っています。私が林業の仕事に就いたのは、友人からの「林業やってみない？」という一言がきっかけでした。タイミングよく林業見学会があり、間伐作業している現場を見学して林業に興味が湧いたので、山での作業を体験できる講習会に参加しました。面接会を経て、林業会社に就職し７年が経ちました。現在は、造材された丸太をグラップルで仕分けをしたり、フォワーダで丸太を運び巻立てる作業をしています。最初は何をやっても上手くいかず落ち込みましたが、チェーンソーの扱い方や重機の操作方法・効率的な作業方法などを先輩や同僚が親切丁寧に教えてくれました。おかげで、一つ二つと出来るようになり、仕事が段々と楽しくなってきて、やりがいも感じるようになりました。しかし、時には危険を感じる事があります。その時は仲間同士で注意したり、「ご安全に！」と声を掛け合い作業をしています。木々からの木洩れ日や冬の朝の凛とした空気など四季を五感で感じながらできる仕事ですので、私にとっての林業は緊張感と安らぎがバランスよく凝縮していて、とても魅力的な仕事だと思っています。機会があったら是非、山に林業見学に来てください！



グラップルで仕分け

歴史と自然が紡ぐ地域で

秋田

由利森林管理署笹子森林事務所
森林官　小林　幸太郎さん

私の勤務する笹子森林事務所は由利本荘市の南東端に位置しています。管内の秋田県と山形県の県境にある甑山（こしき）の甑峠は、藩政時代「矢島街道（殿様街道）」として矢島藩、本荘藩、亀田藩の各藩が参勤交代で使用する交通の要でした。また、松ノ木峠を越えた湯沢市や山形県側との交流が盛んで、中でも院内銀山（湯沢市）の最盛期には薪炭の供給地として大いに潤ったと伝えられています。

このような歴史ある笹子地域は自然も豊かです。甑峠の近くには、見る角度によって色が変わって見えると言われる名勝沼もあり、県内外から多くの登山客が訪れます。

笹子地域に携わる森林官として、豊かな自然を守り続けるためには、地域に密着して地元に寄り添い国有林の役割をＰＲすることが大切な事だと思っています。そのために、間伐を繰り返すことで健全な山となり、山が土砂崩れや洪水を防ぎ、強いては住民の生命・財産を守ること、また、おいしい水、空気、山菜等も健全な山の恩恵であることを気長に丁寧に説明しています。地域住民から国有林の役割を理解してもらえれば、最高の応援団になると信じています。



「民俗芸能の里　鳥海」看板の前で

東北森林管理局の管内で予定されている

イベント情報

青森県

6/22(日) 然ヶ岳トレッキング

初夏の白神を体感♪(有料、応募者多数の場合は抽選)

主催 白神山地ビジターセンター

6/28・7/12・8/9(土)

あじさわ港町歴史さんぽ

日本遺産・北前船がもたらした歴史文化を巡る散策型ガイドツアー

主催 鯵ヶ沢町教育委員会

7/5(土) 黒森山登山

黒森山の日本一のアカシデを見に行こう

主催 青森県立自然ふれあいセンター

岩手県

6/21(土) 新緑の森さんぽ

森林インストラクターのガイドにより森の中をゆっくり散策して、新緑の森を楽しみます

主催 岩手県県民の森

7/5(土)~9(水)

夏の網張の森ヒメボタル観察会

真っ暗な森の中を飛び交うホタルたちに会えます。

主催 網張ビジターセンター運営協議会

7/13(日) 世界遺産登録10周年 橋野鉄鉱山マルシェ

森の音楽会、キッチンカーや雑貨の出店などもも

主催 釜石市世界遺産室

7/20・27・8/3・10・17・24(毎週日曜日)

イワナのつかみ取り

龍泉洞まつり会場で、イワナを手づかみし焼いて食べて楽しもう

主催 小本川漁業協同組合

秋田県

6/7(土)~29(日)

美郷町ラベンダーまつり

オリジナル品種「美郷雪華」は必見の価値あり。摘取り体験も！

主催 美郷町商工観光交流課

6/8(日)

田代名産たけのこまつり

地域を代表する「たけのこ」の味覚を堪能できます

主催 大館市

6/14(土)~15(日)

東北チェンソーアート競技大会

北欧の杜で行われる、丸太から作りだされる芸術を見に行こう

主催 競技大会実行委員会

6/14(土)~15(日)

十和田湖湖水まつり

北東北の夏の観光シーズンの幕開けを飾るイベントを楽しめます

主催 小坂町

6/14・18・22・7/5・17・20・8/11(土・水・日・日・土・水・日・祝・祝月)

自然観察会

ガイドから山やお花の解説を聞きながらゆっくり散策

主催 特定非営利活動法人 森吉山

宮城県

6/7(土)・8(日)・14(土)・15(日)・21(土)・22(日)

ジオガイドと歩く世界谷地散策

高山植物が見頃な世界谷地の魅力をジオガイドが案内します

主催 栗駒山麓ジオパーク推進協議会

6/15(日) ネイチャーゲーム体験会

五感をつかって自然に触れ合う・ネイチャーゲームの体験会

主催 宮城県シェアリングネイチャー協会事務局

6/21(土) 親子で遊ぼうin蔵王

蔵王の自然の中で体験活動に親しみ親子の絆を深めてみませんか

主催 蔵王自然の家

山形県

6/9(月)~23(月)

「わらび餅作り」&「わらび採り・わらびの塩漬け」体験

小国の厳しい冬が明け、待ちに待った恵みの春、田舎暮らしを体感

主催 (一社)やまがたアルカディア観光局

6/14(土)~15(日) 新しい森のカタチコンサート

ギネス認定「最大の木造コンサートホール」で音の響きを体感

主催 シェルター~なんようホール

6/25(火) 月山八合目外来種除去と維持作業

八合目駐車場付近の外来植物の除去と木道の維持作業

主催 月山ビジターセンター

6/29(日)

どんでん平ゆり園・秋生城址と日本一の田園風景トレッキング

日本一を受賞した古里の景観と、見ごろを迎えたユリがお出迎え

主催 飯豊町観光協会

7月中旬 最上川源流よねざわ紅花まつり

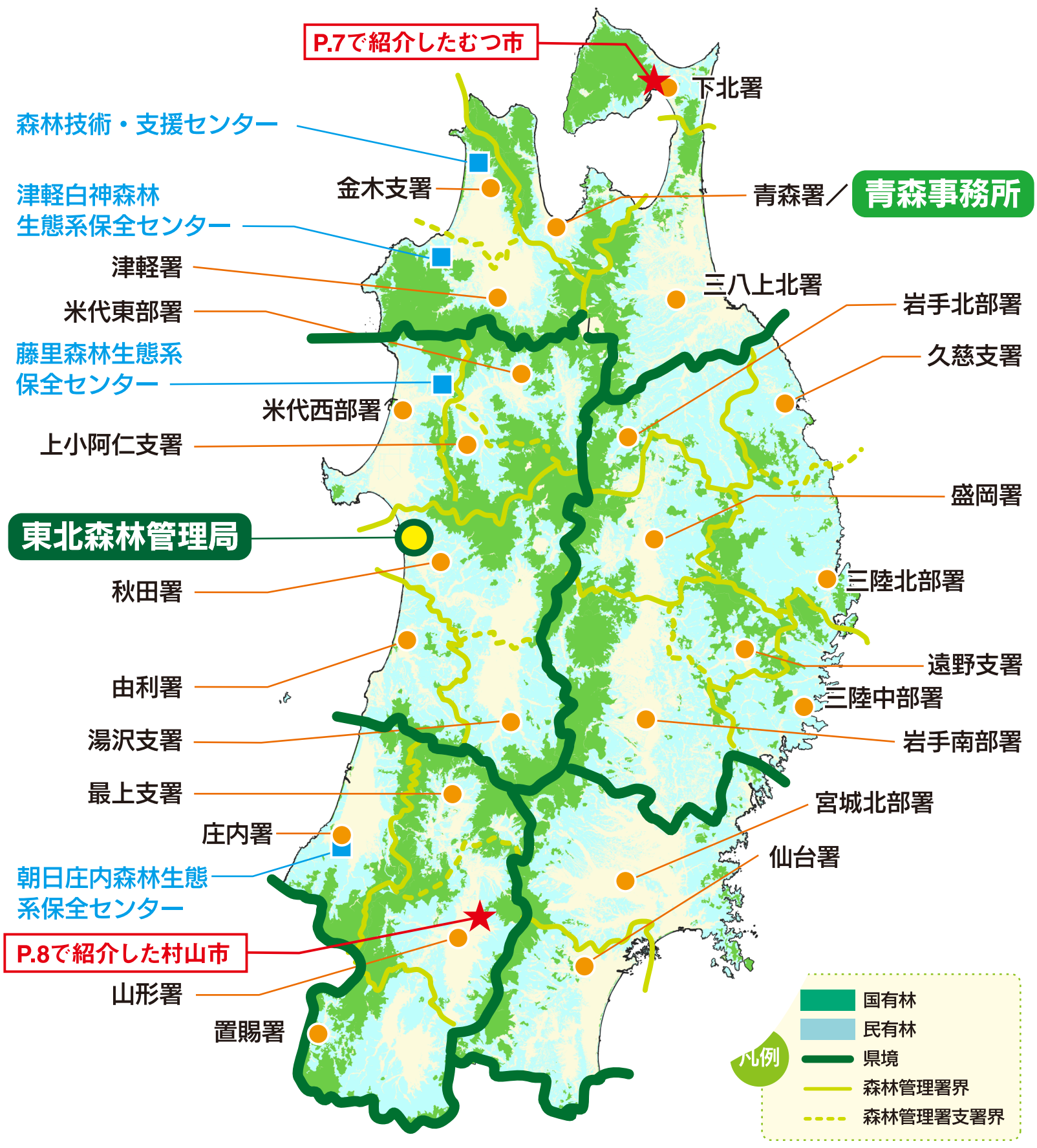
紅花体験コーナーやステージイベントなど企画が盛りだくさん

主催 最上川源流よねざわ紅花プロジェクト推進協議会

※掲載内容は、天候等により変更となることがありますので、主催者等にご確認下さい。また、紙面の都合等で掲載できなかったイベントもありますので、ご了承下さい。

東北森林管理局マップ

広報誌「みどりの東北」スマートフォン対応版はこちら↓



お問合せ先

青森県	青森事務所	青森市篠田三丁目22-16	☎017-781-2117
	津軽署	弘前市大字豊田二丁目2-4	☎0172-27-2800
	金木支署	五所川原市金木町芦野200-498	☎0173-53-3115
	青森署	青森市篠田三丁目22-16	☎017-781-0131
	下北署	むつ市金曲一丁目4-6	☎0175-22-1131
	三八上北署	十和田市西二番町1-27	☎0176-23-3551
	津軽白神センター	西津軽郡鰺ヶ沢町大字舞戸町字東阿部野70-82	☎0173-72-2931
	森林技術・支援センター	北津軽郡中泊町大字中里字亀山540-8	☎0173-57-9022
岩手県	岩手北部署	八幡平市荒屋新町41-8	☎0195-72-2221
	三陸北部署	宮古市磯鶏石崎4-6	☎0193-62-6448
	久慈支署	久慈市夏井町大崎14-12	☎0194-53-3391
	三陸中部署	大船渡市盛町字宇津野沢7-5	☎0192-26-2161
	盛岡署	盛岡市北山二丁目2-40	☎019-663-8001
	岩手南部署	奥州市水沢東上野町12-17	☎0197-24-2131
	遠野支署	遠野市東舘町7-39	☎0198-62-2670
宮城県	宮城北部署	大崎市古川東町5-32	☎0229-22-2074
	仙台署	仙台市青葉区東照宮一丁目15-1	☎022-273-1111
秋田県	米代東部署	大館市上代野字中岱3-23	☎0186-50-6130
	上小阿仁支署	北秋田郡上小阿仁村沖田面字野中376-13	☎0186-77-2422
	米代西部署	能代市御指南町3-45	☎0185-54-5511
	秋田署	秋田市河辺和田字和田156-3	☎018-882-2311
	湯沢支署	湯沢市田町二丁目6-38	☎0183-73-2164
	由利署	由利本荘市水林439	☎0184-22-1076
	藤里センター	山本郡藤里町藤琴字大関添24-3	☎0185-79-1003
山形県	庄内署	鶴岡市末広町23-37	☎0235-22-3331
	山形署	寒河江市元町一丁目17-2	☎0237-86-3161
	最上支署	最上郡真室川町大字新町字下荒川200-11	☎0233-62-2122
	置賜署	西置賜郡小国町大字岩井沢581-45	☎0238-62-2246
	朝日庄内センター	鶴岡市末広町23-37	☎0235-26-1841

東北森林管理局

〒010-8550　秋田県秋田市中通 5-9-16　☎018-836-2014

みどりの東北 Midori no Tohoku

No.255

●発行日／令和７年６月

●発行／東北森林管理局

●東北森林管理局ホームページもぜひご覧ください

https://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/

表紙写真

夏鳥として渓流沿いの広葉樹林に飛来するカワセミ科の鳥。雨の降りそうな薄暗い時に「キョロロロロー」と鳴くことから、雨乞鳥（あまごいどり）とも呼ばれています。